せいら　青螺　No.1
花と緑と輝(ひかり)あふれる学校から
2012/04/09

はじめまして

この度の定期人事異動で太田中学校に勤めることになりました校長の「黒澤一紀（くろさわ　かずのり）」です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

今年度、校長室から保護者の皆さんにお届けする通信を「せいら」としました。「せいら」は漢字では「青螺」と書きもともとは「青い巻き貝」のことですが、貝の形が山にも見えることから「青い山」を意味するようになったそうです。

校長室の窓から見える奥羽の山並みは青く美しく、「せいら」と呼ぶにふさわしいと感じ通信の名前としました。

「せいら」には生徒たちの学校での様子や学校や校長の考え、保護者の皆さんに知ってほしいことなどを載せていきたいと思います。また、保護者の皆さんにも紙面に登場していただくことを考えております。学校と家庭の双方向からの通信にしていきたいと思いますので協力をお願いいたします。

入学式　お祝いに詩を朗読

4月5日、午後1時30分より入学式を行いました。今年度の新入生は48名、中学校での新たな第一歩を踏み出すことをお祝いし、次のようなことを話しました。

この入学式を出発点として、いよいよ中学生としての第一歩を踏み出すことになります。それは、大人になるための準備期間の始まりでもあります。

皆さんが大人として生きる未来の社会には、個人の力だけでは解決できない課題がたくさんあります。そこでは、一人一人が確かな力を持っていること、そして、その一人一人が持っている力を組み合わせて新たな力を創り出すことが求められます。

新入生誓いの言葉

そうした力を伸ばすために、皆さんが今しなければならないことは「学ぶこと」です。「学ぶこと」を継続し徹底しなければなりません。ただし、学ぶといっても教室や教科書で勉強するものだけを言っているのではありません。皆さんが学ぶ機会はたくさんあります。教室での勉強、図書室での読書、部活動、友だちとの語らい、そして空や土や花といった自然も学ぶ機会を与えてくれます。どうか、与えられた三年間の短い中学時代という時間を、「学ぶこと」に費やしてください。

【そして、ここで入学をお祝いし、谷川俊太郎の詩「学ぶ」を全職員で朗読しました。】

学ぶ　　谷川　俊太郎

あなたは学ぶ／空に学ぶ／空はすでに答えている／答えることで問いかけている
わたしは学ぶ／土に学ぶ／隠された種子の息吹／はだしで踏みしめるこの星の鼓動
あなたは学ぶ／木に学ぶ／人からは学べぬものを／鳥たちけものたちとともに学ぶ
わたしは学ぶ／手で学ぶ／石をつかみ絹に触れ水に浸し火にかざし／愛する者の手を握りしめて
あなたは学ぶ／目で学ぶ／どんなに見開いても見えぬものが／閉じることで見えてくること
わたしは学ぶ／あなたから学ぶ／わたしとは違う秘められた傷の痛み／わたしと同じささやかな日々の楽しみ
わたしたちは学ぶ／本からも学ぶ／知識と情報に溺れぬ知恵／言葉を超えようとする言葉の力を
そうしてわたしたちは学ぶ／見知らぬ人の涙から学ぶ／悲しみをわかちあうことの難しさ
わたしたちは学ぶ／見知らぬ人の微笑みから学ぶ／喜びをわかちあうことの喜びを

大仙市立太田中学校　校長　黒 澤 一 紀
TEL　0187-88-2211　　E-mail：ot-otatyu@edu.city.daisen.akita.jp